

報道関係者各位

2018年2月23日
ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社

ブッキング・ドットコムが、26ヶ国、1万9千人の旅行者に調査！ 今人気の宿泊施設のインテリアテーマ5つを発表！ ～日本の“膳”をイメージした宿泊施設のインテリアテーマが4位にランクイン～

【2018年2月23日 - 日本発表】世界最大のオンライン宿泊予約サイト Booking.com (ブッキング・ドットコム)の日本法人 ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表:アダム・ブラウンスティン 以下:ブッキング・ドットコム)は、26ヶ国、1万8千人以上の旅行者に調査を実施し、今人気の宿泊施設の「インテリアテーマ」トップ5を調査データに基づき、発表いたします。

<調査リリース トピックス>

- 約1万9,000名のアンケート回答者が選んだ人気のインテリアテーマは「メディテレーニアン・ブルース」と「スカンジナビアン・シンプリシティ」
- 日本の“膳”をテーマにした宿泊施設は特に、世界の18～24歳の回答者から人気を集めました

本調査は、ブッキング・ドットコムによるオンラインアンケート調査の結果に基づきます。調査は2017年11月に実施され、対象国は日本を含む、イギリス、アメリカ、ブラジル、中国、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、インド、シンガポール、ロシア(各国1,000名以上)、日本、オーストラリア、アルゼンチン、ベルギー、カナダ、デンマーク、香港、クロアチア、インドネシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、スウェーデン、タイ、台湾(各国500名以上)で実施されました。有効回答サンプルは1万9,000名です。

「心休まる休暇」を過ごすにはどうしたら良いのでしょうか？落ち着いた雰囲気のホテルの目的地を選ぶことはもちろんですが、センスの良いインテリアの施設に宿泊することも、有効な手段のひとつと言えます。この度実施したアンケートでは、実に69%の回答者が「質の良いインテリアに囲まれて過ごす休暇は、いつもよりリラックスできる」と答えています。

ブッキング・ドットコムによる、人気の宿泊施設のインテリアテーマ TOP5

休暇先で出会うインテリアは、自宅でも簡単に再現することができます。世界各地の約1万9,000名の旅行者を対象に行った調査で分かった、旅行先の宿泊施設の人気「インテリアテーマ」TOP5をぜひご自宅でも取り入れてみてください。

■メディテレーニアン・ブルース(57%)

まるで航海に出ているような気分になれるインテリアです。寒色でミニマルにまとめた、時代を超越したスタイルで、リラックスしたムードを演出します。美しくデザインされたタイル、白いレンガ、木製家具やテラコッタ色のフローリングなどがこのテーマの特徴です。



■スカンジナビアン・シンプルシティ(53%)

シンプルシティ、ミニマリズムがテーマのインテリアです。職人の技が光る、美しい流線形の家具や白木がポイントで、ゴテゴテと飾らない雰囲気と、たっぷりと差し込む自然光がアクセントを加えています。



■カントリー・ファームハウス(42%)

マキシマリズムなカントリー・ファームハウスは、大ぶりで素朴な木製家具や石の床材など、ナチュラル志向なのが最大の魅力です。あたたかく、心地の良い空気が漂います。繊細なものは置かず、少し年季の入ったものや、どこか懐かしい雰囲気のインテリアがポイントです。



■日本の“膳”風スタイル(34%)

日本製のインテリアは、そのフォルムと機能性が高い人気を誇ります。空間を有効活用し、無駄のないミニマルなアプローチと、直線的で細部までこだわったナチュラル・トーンのインテリアが特徴です。



■シック・シティ・スタイル(27%)

シック・シティ・スタイルは、天井まで届く大きな窓やむきだしのレンガ、ウッドフロアなどラグジュアリーな雰囲気が漂うスタイルです。広々としたスペースを確保し、ソリッド感のある家具を配置したら、シャンデリアなどの華やかなピースをアクセントにします。



この他、アンティーク家具をメインとした「パリジャン・ビンテージ」、アルプスや雪山をイメージした「コージー・スキーロッジ」、さまざまなファブリックを配したカラフルな「ミドル・イースタン・エレガンス」などに人気が集まりました。様々なスタイルとテイストを組み合わせた「ボヘミアン・シック」は女性からの人気が高く、日本の“膳”風スタイルは18~24歳の回答者からもっとも多くの票が集まりました。

ホリデーモードを自宅に取り入れよう

56%の回答者が、「休暇先で出会ったデザインや雰囲気を自宅にも取り入れたい」と回答し、27%は「休暇中に触れた文化やライフスタイルがデザインの刺激になった」と答えています。

休暇先の雰囲気を自宅に取り入れるのに、大規模なリノベーションは必要ありません。旅先でちょっとしたものを購入し、インテリアに取り入れるだけでもぐっとホリデーモードが高まります。アンケート回答者が購入したものには、民芸品(48%)、土産品(40%)、伝統工芸品(31%)、オーナメント(26%)、カーテンやクッションカバーなどの室内装飾品(24%)、キッチン用品(24%)などが挙がりました。

日本におけるブッキング・ドットコム

2009年に渋谷に最初のオフィスを開設。現在約350名以上の従業員が日本国内のオフィスで働いており、内200名以上がインハウスのカスタマーサービスのスタッフです。国内に、6つのオフィス(東京に2ヶ所、大阪、福岡、札幌、沖縄)があります。現在、国内では約20,000軒以上の宿泊施設の予約が可能(2018年2月時点)です。

ブッキング・ドットコムについて

1996年にアムステルダムにて設立されたブッキング・ドットコムは、オランダの小さなスタートアップ企業から、世界最大のオンライン宿泊予約サイトに成長しました。ブッキング・ホールディングス(NASDAQ:PCLN)の一部であるブッキング・ドットコムは現在、世界70カ国・198のオフィスを設け、17,000人以上の従業員が所属しています。世界中の人々に世界を体験していただくことを使命とし、気軽な旅を実現できるよう、最新の技術を取り入れています。ブッキング・ドットコムでは、アパートメント、家族経営のB&B(ベッド&ブレックファスト)スタイルの施設から、5つ星の高級リゾート、ツリーハウス、さらにはイグルーに至るまで、世界最大の宿泊施設数を提供しています。ブッキング・ドットコムのウェブサイトとモバイルアプリは、43の言語で利用でき、世界150万軒以上の施設を、228ヶ国と地域で128,000以上の都市で提供しています。毎日、150万部屋以上が予約されており、お客様は24時間いつでも43の言語でサポートを受けることができます。ビジネスやレジャー等の用途に限らず、ブッキング・ドットコムで簡単に理想的な宿泊施設の予約が無料で行えます。

1996年に設立した、Booking.com B.V.はBooking.com™(<http://www.booking.com>)の運営会社で、The Priceline Group(NASDAQ:PCLN)グループのメンバーです。さらに詳しい情報は、<http://www.booking.com>をご参照ください。また、Twitter、Instagram、Facebookの公式アカウントを開設しています。